



情報科 情報 A 学習指導案

学校名
指導教員名
学習者名

対象： 第1学年4組
日時： 平成18年6月11日(月) 第5、6時限
場所： コンピュータ室

○ 単元名

- 表計算による情報の処理と統合

○ 単元の目的

- さまざまな活動から発生する多様なデータを、目的に応じて速やかに集計することによる情報の活用について理解させる。
- 実習を通して、表計算ソフトの機能と特徴を理解させ、これを利用するためにも知識と技術を習得させる。
- 表計算における情報がデジタル化されて処理され、形態の異なる情報もコンピュータでは同じように扱って統合できることを体験的に理解させる。

○ 生徒観

- 情報という授業の性質上、どうしても家庭環境によるアドバンテージが大きくなる。それに伴って理解している生徒が理解の進みついていない生徒に内容を教える場合と、私語をする場合の二つに分かれやすい。今回のクラスはそこまで両極端ではない。

○ 指導観

- 教壇自体が大きく、最後尾まで声が届くように配慮が必要。
- 理解しやすさをゆっくりと時間をかけて説明する。(矢張り早に道めない。)
- 実習時間はゆめに作り、机間巡視を行って理解仕切れていない生徒に個別対応する。

○ 教材観

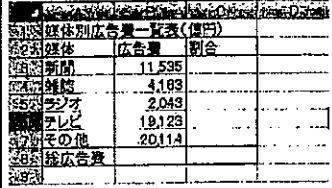
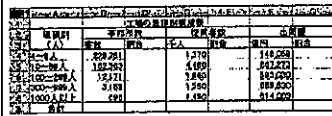
- Excelを使った実例を見せることで、絶対参照と相対参照の違いおよび\$の記入位置による絶対参照の変化への理解を促す。
- 教科書の例題、Let's try の他に列だけが絶対参照、通常の絶対参照を用いる問題を準備し、実習を通して絶対参照の使用方法を理解する。

○ 本時の目標

- 絶対参照と相対参照の違いを理解させる。
- 絶対参照の中には通常の絶対参照、列だけが絶対参照、行だけが絶対参照という3種類があることを理解させた上で、それらを使い分けられるようにする。

○ 使用教材

- 情報 A
- Excel
- Power Point

時間	生徒の学習活動	指導上の留意点	評価
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・話を止め席につく。 ・PCを起動させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出席確認を行う。(机の前まで出て) ・先週学習した内容(COUNT,IF,Wordへの表の貼り付け)に軽く触れた上で、本時の内容の説明に移る。 	<ul style="list-style-type: none"> (思考・判断) ・先週までの授業を覚えており、参加意欲がある。
展開 (80分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイルを受け取ったことを確認する。 ・B8にSUM(B3:B7)を入力する。 ・名前をつけて保存する。 ・モニタに映し出される内容を確認する。 ・例題3-7を完成させる。 ・上書き保存してファイルを閉じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・例題3-7を配布する。(配布後すぐに保存)  ・B8に広告費の合計を、SUM関数を使用して入力するよう指示を出す。(机間巡視なし) ・モニタを使用し、実際にExcelにて相対参照を複写したときの失敗例を見せる。失敗の理由とこの状態が相対参照であるということを説明した上で絶対参照の説明に移る。 ・模範例を見せてから、例題3-7を絶対参照を用いて完成させるように指示を出す。 ・完成した生徒は上書き保存してファイルを閉じるよう指示を出す。 	<ul style="list-style-type: none"> (意欲・関心態度) 前回までに習ったSUM関数を用いて迅速に作業に取り掛かれる。 (知識・理解) セル番地の参照方に相対参照と絶対参照があることを理解し使う事ができる。
まとめ (16分)	<ul style="list-style-type: none"> ・Let's try3-7が居いていることを確認する。 ・Let's try3-7を完成させる。 ・完成した生徒は名前をつけて保存して、Sheet2に用意された課題を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Let's try3-7を配布する。(配布後すぐに保存)  ・残り時間は課題を完成させるための時間とする。課題が終了した生徒は名前をつけて保存(ファイル名LTS-7)したのち、Sheet2に別途用意した課題に取り組む。 ・絶対参照には\$の設定によって3種類に分類されることをExcel上で説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> (技能・表現) 絶対参照の意味を理解し表の作成に活用、完成させることができる。 (知識・理解) 絶対参照には今回使用した行だけ絶対参照するものをきめて3種類存在することを理解する。